

## 日本語 OpenVMS V7.3-2 日本語マニュアル概要

日本語 OpenVMS V7.3-2 に含まれている日本語マニュアル・セットと各マニュアルの内容について簡単に説明します。

本書の構成

1. 概要 — 日本語 OpenVMS のマニュアルの種類と提供形態について説明します。
2. マニュアル一覧 — 日本語 OpenVMS のマニュアルの一覧を示します。
3. マニュアル紹介 (概要) — 各マニュアルについて対象読者、内容の概要を記します。
4. マニュアル・クイック・リファレンス (早見表) — どのようなときにどのマニュアルを見たらよいかのガイドラインを示します。

### 1 概要

#### 1.1 提供形態

提供形態は、製本マニュアルで提供されるものと CD-ROM (オンライン・ドキュメント) で提供されるものがあります。CD-ROM は次の 2 種類があります。

- 日本語 OpenVMS CD-ROM  
日本語 OpenVMS のソフトウェア・キットとドキュメント・セットが入っています。
- PC 用 CD-ROM  
Windows XP, Windows 2000, Windows NT, Windows 95/98/Me がインストールされている PC 上で読むためのドキュメント・セットが入っています。

CD-ROM に入っているマニュアルには、テキスト (.txt) 形式、PostScript (.ps) 形式、HTML (.htm) 形式、PDF (.pdf) 形式のマニュアルがあります。

CD-ROM で提供されるマニュアルについての詳細は『日本語 OpenVMS V7.3-2 コンパクト・ディスク ユーザーズ・ガイド』をご覧ください。

また、製本版マニュアルは別売でも提供しています。詳しくは、最寄りの弊社各支店/営業所へおたずねください。

標準版 (英語版) OpenVMS のマニュアル概要については『OpenVMS V7.3-2 新機能説明書』を参照してください。

## 2 日本語マニュアル一覧

日本語 OpenVMS で提供される日本語マニュアルの一覧です。

表 1: 日本語マニュアル一覧

タイトル
1. 日本語 OpenVMS Alpha V7.3-2 をご使用のお客様へ
2. 日本語 OpenVMS オペレーティング・システム V7.3-2 ソフトウェア仕様書 (SPD)
3. 日本語 OpenVMS Alpha オペレーティング・システム V7.3-2 インストール・ガイド
4. 日本語 OpenVMS V7.3-2 コンパクト・ディスク ユーザーズ・ガイド
5. 日本語 OpenVMS V7.3-2 リリース・ノート
6. OpenVMS V7.3-2 リリース・ノート [ 翻訳版 ]
7. OpenVMS V7.3-2 新機能説明書
8. 日本語 OpenVMS 概説書
9. はじめよう! 日本語 OpenVMS
10. OpenVMS Alpha 64 ビット・アドレッシングおよび VLM 機能説明書
11. OpenVMS Alpha パーティショニングおよび Galaxy ガイド
12. C 国際化ユーティリティ・リファレンス・マニュアル
13. 日本語 OpenVMS DEC XTPU リファレンス・マニュアル
14. 日本語 OpenVMS フォント管理ユーティリティ 利用者の手引き
15. 日本語 OpenVMS IMLIB/VMS ライブラリ・リファレンス・マニュアル
16. 日本語 OpenVMS 日本語 EVE かな漢字変換入門
17. 日本語 OpenVMS 日本語 EVE リファレンス・マニュアル
18. 日本語 OpenVMS 日本語 EVE ユーザーズ・ガイド
19. 日本語 OpenVMS 日本語画面管理ライブラリ 利用者の手引き
20. 日本語 OpenVMS 日本語ライブラリ 利用者の手引き
21. 日本語 OpenVMS 日本語メッセージ 利用者の手引き
22. 日本語 OpenVMS 日本語入力プロセス 利用者の手引き
23. 日本語 OpenVMS 日本語ユーティリティ 利用者の手引き
24. 日本語 OpenVMS ユーザ・キー定義 利用者の手引き
25. OpenVMS Cluster 構成ガイド
26. OpenVMS Cluster システム
27. OpenVMS コネクティビティ開発者ガイド
28. OpenVMS DCL デイクショナリ: A-M
29. OpenVMS DCL デイクショナリ: N-Z
30. OpenVMS デバッガ・コマンド・デイクショナリ
31. OpenVMS デバッガ説明書
32. OpenVMS Extended File Specifications の手引き
33. OpenVMS システム管理者マニュアル (上巻)
34. OpenVMS システム管理者マニュアル (下巻)
35. OpenVMS システム管理ユーティリティ・リファレンス・マニュアル (上巻)
36. OpenVMS システム管理ユーティリティ・リファレンス・マニュアル (下巻)
37. C ランタイム・ライブラリ・リファレンス・マニュアル (上巻)

(次ページへ続く)

---

表 1 (続き): 日本語マニュアル一覧

---

	タイトル
38.	C ランタイム・ライブラリ・リファレンス・マニュアル (下巻)
39.	OpenVMS ユーザーズ・マニュアル
40.	OpenVMS VAX から OpenVMS Alpha へのアプリケーションの移行
41.	Volume Shadowing for OpenVMS 説明書
42.	漢字コード表 <sup>1</sup>
43.	日本語 OpenVMS V7.3-2 日本語マニュアル概要 本書

---

<sup>1</sup> 「漢字コード表」は、製本版のみで、オンライン・ドキュメントは提供されていません。

---

英語版マニュアルについては、『OpenVMS V7.3-2 新機能説明書』を参照してください。

### 3 マニュアル紹介

ここでは、各マニュアルの概要を記します。

#### 3.1 日本語 OpenVMS Alpha V7.3-2 をご使用のお客様へ

対象読者

すべてのユーザ

内容

日本語 OpenVMS Alpha オペレーティング・システム V7.3-2 をご使用いただくにあたり、まず最初に必ずお読みいただきたい注意事項について記述しています。

#### 3.2 日本語 OpenVMS オペレーティング・システム V7.3-2 ソフトウェア仕様書 (SPD)

対象読者

システム管理者、運用等に携わるユーザ

内容

日本語 OpenVMS Alpha オペレーティング・システム V7.3-2 のソフトウェア機能仕様と、前バージョンから追加/拡張された日本語処理の機能について記述しています。また、日本語 OpenVMS V7.3-2 の起ちあげ、運用に必要な環境についても記述しています。

#### 3.3 日本語 OpenVMS Alpha V7.3-2 インストレーション・ガイド

対象読者

システム管理者

内容

日本語 OpenVMS Alpha オペレーティング・システム V7.3-2 をインストールするために必要な準備および環境インストールの手順、インストレーション後の作業について説明しています。また付録としてシステムが提供するファイルの一覧が添付されています。

#### 3.4 日本語 OpenVMS V7.3-2 コンパクト・ディスク・ユーザズ・ガイド

対象読者

すべてのユーザ

内容

日本語 OpenVMS オペレーティング・システムのコンパクト・ディスク (CD-ROM) について、ソフトウェアおよびドキュメントの内容、ドライブへの装着方法、ディスクのマウントおよびアクセス、オンライン・ドキュメントの読み方などについて説明しています。

### 3.5 日本語 OpenVMS V7.3-2 リリース・ノート

対象読者

すべてのユーザ

内容

修正された日本語 OpenVMS Alpha 旧バージョンの問題点について，V7.3-2 の問題点，オペレーティング・システムの制限事項，追加された機能等について記述しています。

### 3.6 OpenVMS V7.3-2 リリース・ノート [ 翻訳版 ]

対象読者

すべてのユーザ

内容

標準版マニュアル『OpenVMS Version 7.3-2 Release Notes』の翻訳です。

修正された標準版 OpenVMS Alpha 旧バージョンの問題点について，V7.3-2 の問題点，オペレーティング・システムの制限事項，ドキュメントの注意事項等について記述しています。

### 3.7 OpenVMS V7.3-2 新機能説明書

対象読者

すべてのユーザ

内容

標準版マニュアル『OpenVMS Version 7.3-2 New Features and Documentation Overview』の翻訳です。

OpenVMS Alpha V7.3-2 の新しい機能および強化されたコンポーネントについて説明しています。また，標準版 OpenVMS のドキュメントについても説明しています。

### 3.8 日本語 OpenVMS 概説書

対象読者

すべてのユーザ

内容

日本語 OpenVMS オペレーティング・システムの主な日本語機能の特徴とその概要を記述しています。

日本語ファイル名のサポート，漢字ターミナルの設定，文字セットと文字コード，日本語入力の方法，日本語 OpenVMS で行う主な操作について，また，VAX システムと Alpha システムの相違点についても説明しています。

### 3.9 はじめよう！日本語 OpenVMS

#### 対象読者

すべてのユーザ（初めて OpenVMS を使用されるユーザ）

#### 内容

OpenVMS についての概要と、日本語 OpenVMS の基本的な操作方法について説明します。

ログイン/ログアウト操作，DCL コマンドの使用法，ファイルの指定，保護，印刷方法などの基本操作やヘルプとシステムメッセージについて，関連アプリケーションなどについての説明が記載されており，巻末には「Linux または UNIX，MS-DOS，日本語 OpenVMS コマンド対象表」や「日本語 OpenVMS クイック・リファレンス」もあります。

また，パーソナル・コンピュータ (PC) でのターミナル操作についても説明しています。キーの配列やキーの割り当ては，使用するキーボードやソフトウェア (ターミナル・エミュレータ) によって異なるため，日本語 OpenVMS を使用する際に弊社のワークステーションの標準的なキーボード，パーソナル・コンピュータの標準的なキーボードでのキーの役割，割り当てについても説明します。

### 3.10 OpenVMS Alpha 64 ビット・アドレッシングおよび VLM 機能説明書

#### 対象読者

システム・プログラマおよびアプリケーション・プログラマ

#### 内容

標準版マニュアル『OpenVMS Alpha Guide to 64-bit Addressing and VLM Features』の翻訳です。

OpenVMS Alpha システムで実現された 64 ビット仮想アドレッシングおよび VLM (Very Large Memory) 機能について説明します。また，64 ビット仮想アドレッシングをサポートするためにアプリケーションを拡張させる方法や，効果的に VLM を利用する方法についても説明します。

### 3.11 OpenVMS Alpha パーティショニングおよび Galaxy ガイド

#### 対象読者

システム管理者，アプリケーション・プログラマ，技術コンサルタント，データ・センター管理者をはじめ，OpenVMS Galaxy ソフトウェア・アーキテクチャに関する知識を必要とする方

#### 内容

標準版マニュアル『OpenVMS Alpha Partitioning and Galaxy Guide』の翻訳です。

OpenVMS Galaxy は，OpenVMS の複数のインスタンスを 1 台のコンピュータで協調動作させながら実行することができる機能です。これにより作業負荷を的確に管理することができます。このマニュアルでは，OpenVMS Alpha で提供される OpenVMS Galaxy コンピューティング環境の構築，管理，使用方法について説明します。

### 3.12 C 国際化ユーティリティ・リファレンス・マニュアル

#### 対象読者

各国対応のソフトウェア・アプリケーション開発者

#### 内容

標準版マニュアル『C Run-Time Library Utilities Reference Manual』の翻訳です。

原典にはありませんが、付録として日本語ロケールについての説明を添付しています。

各国対応のソフトウェア・アプリケーションのローカライゼーションとタイム・ゾーン・データ管理のための XPG4 に準拠した DEC C ランタイム・ライブラリ・ユーティリティについて説明します。

### 3.13 日本語 OpenVMS DEC XTPU リファレンス・マニュアル

#### 対象読者

一般的な DECTPU の機能を理解しているユーザ。また、一部の高度な機能は OpenVMS システムの概念を十分理解した経験豊富なシステム・プログラマを対象読者としています。

#### 内容

DEC XTPU (DEC eXtended Text Processing Utility) とは標準版 (英語版) の DECTPU (DEC Text Processing Utility) を拡張した、プログラミング可能なテキスト処理ユーティリティです。本書では、この DEC XTPU 言語のデータ・タイプ、レキシカル関数、組み込みプロシージャ、呼び出し、コール可能なインターフェイスなどについて解説しています。

### 3.14 日本語 OpenVMS フォント管理ユーティリティ 利用者の手引き

#### 対象読者

すべてのユーザ

#### 内容

漢字フォントをサポートするユーティリティ群について説明しています。これらのユーティリティを用いて、システム・フォント・データベースにアクセスしたり、ユーザ定義文字を登録/削除することができます。

以下の各ユーティリティについて説明しています。

- KANJIGEN ユーティリティ — 漢字ターミナルの属性の設定
- CMGR ユーティリティ — システム・フォント・データベースの管理およびプリローディング用ファイルの作成
- 日本語ターミナル・ドライバ — オンデマンド・ローディング時の文字パターン出力の判定
- フォント・ハンドラ — オンデマンド・ローディング時の文字パターンの出力
- 漢字プリント・シンピオント — プリンタへのユーザ定義文字の出力

### 3.15 日本語 OpenVMS IMLIB/OpenVMS ライブラリ リファレンス・マニュアル

対象読者

アプリケーション開発者

内容

ユーザ・キー定義ライブラリ (IMLIB) を使用してアプリケーションを開発する方法について説明しています。

IMLIB を使ったユーザ・キー定義をサポートすると、以下のような利点があります。

- ユーザがかな漢字変換のキー定義を選べる
- IMLIB をサポートするすべてのアプリケーションで、同じキー定義を使用できる
- 個々の細かい動作を意識せずに、アプリケーションを作ることができる

### 3.16 日本語 OpenVMS 日本語 EVE かな漢字変換入門

対象読者

日本語 EVE (Extensible Versatile Editor) を初めて使用するユーザ

内容

日本語 EVE の TARO キーパッド ("一太郎" Ver.3 の漢字変換キーパッドに似た変換方法) の入門書です。起動から終了までの一連の流れ、ひらがな、カタカナ、漢字、記号、コード、罫線などの基本的な入力操作が、わかりやすく説明されています。

(一太郎は、株式会社ジャストシステムの商標です。)

### 3.17 日本語 OpenVMS 日本語 EVE リファレンス・マニュアル

対象読者

日本語 EVE (Extensible Versatile Editor) を使用したことのあるユーザ

内容

日本語 EVE をカスタマイズする方法、DECwindows で起動する方法、および個々の日本語 EVE コマンドについて説明しています。日本語 EVE を使用したことのあるユーザが、さらに詳しく日本語 EVE コマンドについて調べる場合などに便利です。

### 3.18 日本語 OpenVMS 日本語 EVE ユーザーズ・ガイド

対象読者

日本語 EVE (Extensible Versatile Editor) を初めて使用するユーザ



## 内容

日本語 EVE は様々な種類のテキストの編集を簡単に行うことができる、会話型のテキスト・エディタです。本書では、簡単な起動 入力 終了の操作、EVE/TARO/JVMS の3種類のキーボード、テキスト編集における様々な編集機能について説明しています。日本語 EVE を初めて使用する方は、このマニュアルで基本的な操作を習得されることをお勧めします。

### 3.19 日本語 OpenVMS 日本語画面管理ライブラリ 利用者の手引き

#### 対象読者

実行時ライブラリ・ルーチンを使用するシステム・プログラマとアプリケーション・プログラマ

#### 内容

日本語画面管理ルーチンの使用方法、各ルーチンの説明をしています。日本語画面管理ルーチンとは、VT382 などの日本語ビデオ・ターミナルで、マルチ・ウィンドウやメニューの作成等を容易にするルーチン群を日本語用に拡張したものです。

### 3.20 日本語 OpenVMS 日本語ライブラリ 利用者の手引き

#### 対象読者

プログラミング言語、オペレーティング・システム、ランタイム・ライブラリ の概念を理解しているシステム・プログラマおよびアプリケーション・プログラマ

#### 内容

日本語ライブラリの概要、使用例、および各ライブラリ・ルーチンについて説明しています。

日本語ライブラリは、日本語データを取り扱うための、基本的な機能を提供します。この基本的な機能とは、日本語文字列操作、文字列変換、ローマ字/かな漢字変換、漢字コード変換などです。これらの機能は、プログラミング言語から呼び出すことができるので、ユーザは日本語アプリケーションを簡単に作成することができます。

また、日本語ライブラリは、以下のように4種類に分けられています。

- 汎用ライブラリ — プログラミング言語から標準的なインターフェイスで処理できる日本語処理ルーチン群
- 基本ライブラリ — より細かな処理を行う他面ルーチン群
- かな漢字変換ライブラリ — かな漢字変換を行うライブラリ・ルーチン
- 漢字コード変換ライブラリ — 漢字コードの変換を行うライブラリ、DEC 漢字コード 他社漢字コード

### 3.21 日本語 OpenVMS 日本語メッセージ 利用者の手引き

対象読者

すべてのユーザ

内容

コマンドを入力ミスした時や、イメージ・ファイルの実行時にエラーがあった場合などに日本語 OpenVMS オペレーティング・システムの各ユーティリティが表示するエラー・メッセージについて説明しています。

### 3.22 日本語 OpenVMS 日本語入力プロセス 利用者の手引き

対象読者

すべてのユーザ

内容

日本語入力プロセス (FIP) は、日本語ビデオ・ディスプレイ端末 (VT282, VT382 等) 上のアプリケーションに日本語を入力するためのフロントエンド・システムです。かな漢字変換を用いた日本語入力を行うことができます。本書では、かな漢字変換の環境設定を中心に FIP の概要、起動と終了などについて説明しています。

また、変換情報サーバ (CIserver \*) を設定およびコントロールするプログラムである変換情報サーバ・コントロール・プログラム (IMCP) の概要、使用方法、コマンド・リファレンス、HELP ファシリティなどについて説明しています。

(\* CIserver はネットワークを経由して、かな漢字変換に必要な情報を、変換情報サーバ・クライアント (FIP を含む) を使用するアプリケーションに提供します。)

### 3.23 日本語 OpenVMS 日本語ユーティリティ 利用者の手引き

対象読者

すべてのユーザ

内容

日本語 OpenVMS の日本語機能の説明および使用方法について記述しています。

以下のユーティリティの説明があります。

- 日本語環境ユーティリティ
- 日本語メール・ユーティリティ — メールを送信・受信・保存・削除
- 日本語ソート/マージ — 国語辞典方式にしたがったソート/マージ処理
- ローマ字かな漢字変換型 INQUIRE — 文字列の入力およびシンボルへの代入
- 個人辞書ユーティリティ — 個人辞書の編集
- 漢字コード変換ユーティリティ — 他コード体系/DEC 漢字コード間の変換

- DEC 漢字コード変換ユーティリティ — 変換指定テーブルに従った日本語文書内の特定漢字コードの変換
- デバッガの日本語拡張機能
- 日本語 DECnet/SNA リモート・ジョブ・エントリ (RJE)
- 日本語 DECnet/FNA リモート・ジョブ・エントリ for OpenVMS (F-RJE)

### 3.24 日本語 OpenVMS ユーザ・キー定義 利用者の手引き

対象読者

すべてのユーザ

内容

ユーザがアプリケーションで日本語入力を行うときの、かな漢字変換のキー定義 (ユーザ・キー定義) を変更する方法について説明しています。この機能を使用すると、複数のアプリケーションで共通のユーザ・キー定義を使うことができます。ユーザ・キー定義は、ユーザ・キー定義ライブラリ (IMLIB) を使用して作成されたアプリケーションでのみ有効です。

### 3.25 OpenVMS Cluster 構成ガイド

対象読者

OpenVMS Cluster 製品のユーザ, 管理者

内容

標準版マニュアル『Guidelines for OpenVMS Cluster Configurations』の翻訳です。

ビジネス, アプリケーション, コンピューティングのさまざまなニーズに応じた OpenVMS Cluster 構成を設計するための解説書です。システム, インターコネクト, ストレージ・デバイス, およびソフトウェアの選択に必要な情報をまとめています。また, 上記の構成要素を組み合わせることで, 可用性, スケーラビリティ, パフォーマンス, およびシステム管理の利便性を実現するのにも役立ちます。

### 3.26 OpenVMS Cluster システム

対象読者

OpenVMS Cluster システムの設定と管理を行うユーザ

内容

標準版マニュアル『OpenVMS Cluster Systems』の翻訳です。

OpenVMS Cluster システムのシステム管理について説明しています。また, クラスタに接続されているシステム間での高可用性の提供, 構築ブロックの拡張, 統一されたシステム管理についても説明します。

### 3.27 OpenVMS コネクティビティ開発者ガイド

対象読者

アプリケーション開発者

内容

標準版マニュアル『OpenVMS Connectivity Developer Guide』の翻訳です。

『OpenVMS コネクティビティ開発者ガイド - COM for OpenVMS , OpenVMS Registry , OpenVMS Events について -』は , COM for OpenVMS , OpenVMS Registry , OpenVMS Events について説明しています。また , OpenVMS と Windows NT の認証および相互運用についても説明しています。

### 3.28 OpenVMS DCL ディクショナリ : A-M

対象読者

すべてのユーザ

内容

標準版マニュアル『OpenVMS DCL Dictionry : A-M』の翻訳です。

DCL コマンドおよびレキシカル関数が辞書形式で記述されています。

オンライン・ドキュメントでは A-M , N-Z 合わせて『DCL ディクショナリ』1冊となっています。

### 3.29 OpenVMS DCL ディクショナリ : N-Z

対象読者

すべてのユーザ

内容

標準版マニュアル『OpenVMS DCL Dictionry : N-Z』の翻訳です。

DCL コマンドが辞書形式で記述されています。また , 廃止されたコマンドとそれに代わる新しいコマンドについても記述されています。

オンライン・ドキュメントでは A-M , N-Z 合わせて『DCL ディクショナリ』1冊となっています。

### 3.30 OpenVMS デバッガ・コマンド・ディクショナリ

対象読者

プログラマ

## 内容

標準版マニュアル『OpenVMS Debugger Manual』"Debugger Command Dictionary"の翻訳です。

プログラマ向けの OpenVMS デバッガのコマンドが辞書形式で記述されています。また、デバッガ・コマンド・ディクショナリはオンライン・ヘルプでも提供されています。

### 3.31 OpenVMS デバッガ説明書

#### 対象読者

プログラマ

#### 内容

標準版マニュアル『OpenVMS Debugger Manual』の翻訳です。"Debugger Command Dictionary"の部分の翻訳版は『OpenVMS デバッガ・コマンド・ディクショナリ』です。

プログラマ向けに OpenVMS デバッガの機能について説明しています。

### 3.32 OpenVMS Extended File Specifications の手引き

#### 対象読者

システム管理者、アプリケーション開発者、Extended File Specifications 機能を OpenVMS 環境で使用する利用者

#### 内容

標準版マニュアル『OpenVMS Guide to Extended File Specifications』の翻訳です。

Extended File Specifications は、以前のバージョンの OpenVMS よりも長いファイル名をサポートし、広範囲の使用可能な文字を持つボリューム構造 ODS-5 およびより深いディレクトリ構造をサポートする機能があります。

このマニュアルでは、Extended File Specifications の利点、機能、従来の OpenVMS 環境との相違点を説明します。

### 3.33 OpenVMS システム管理者マニュアル (上巻)

#### 対象読者

システム管理者

#### 内容

標準版マニュアル『OpenVMS System Manager's Manual: Essentials』の翻訳です。

システム管理者向けに、OpenVMS システムの日常のオペレーション管理に必要な手順について説明しています。セットアップやシステムの起動、ソフトウェアのインストール、プリント/バッチ・キュー等のオペレーションの保守について記述されています。また、ディスクや磁気テープの操作方法も説明しています。

オンライン・ドキュメントでは上下巻合わせて『システム管理者マニュアル』1冊となっています。

### 3.34 OpenVMS システム管理者マニュアル (下巻)

対象読者

システム管理者

内容

標準版マニュアル『OpenVMS System Manager's Manual: Tuning, Monitoring, and Complex Systems』の翻訳です。

ネットワークの設定および制御, システムやパフォーマンスのモニタリング, システム・パラメータの管理について説明しています。 OpenVMS Cluster 環境と DECdtm 機能についての情報も含まれています。

オンライン・ドキュメントでは上下巻合わせて『システム管理者マニュアル』1冊となっています。

### 3.35 OpenVMS システム管理ユーティリティ・リファレンス・マニュアル (上巻)

### 3.36 OpenVMS システム管理ユーティリティ・リファレンス・マニュアル (下巻)

対象読者

システム管理者

内容

標準版マニュアル『OpenVMS System Management Utilities Reference Manual: A-L』および『OpenVMS System Management Utilities Reference Manual: M-Z』の翻訳です。

OpenVMS VAX オペレーティング・システムと OpenVMS Alpha オペレーティング・システムで使用されているユーティリティの参照情報が記述されています。本書には、各システム管理ユーティリティについての説明と、よく使われるコマンドや修飾子についての説明もあります。また、AUTOGEN コマンド・プロシージャの解説も含まれています。

以下のユーティリティについて説明しています。

- Access control Editor ユーティリティ
- Accounting ユーティリティ
- Analyze/Disk\_Structure ユーティリティ
- Authorize ユーティリティ
- Crash Log Utility Extractor
- Error Log ユーティリティ
- Install ユーティリティ
- Lat Control Program ユーティリティ
- Log Management Control Program ユーティリティ
- Monitor ユーティリティ
- Mount ユーティリティ
- Show Cluster ユーティリティ

- System Generation ユーティリティ
- Sustum Management ユーティリティ

オンライン・ドキュメントでは上下巻合わせて『システム管理者マニュアル』1冊となっています。

### 3.37 OpenVMS ユーザーズ・マニュアル

対象読者

すべてのユーザ

内容

標準版マニュアル『OpenVMS User's Manual』の翻訳です。

このマニュアルには OpenVMS の使い方が記されています。オペレーティング・システムの概要と基本的な概念，タスク情報，参考情報が記述されています。また，ファイルとディレクトリをどのように使うかが記述されており，次のような項目も含まれています。

- Mail ユーティリティと Phone ユーティリティを使用してメッセージを送る方法
- Sort/Merge ユーティリティの使い方
- 論理名とシンボルの使い方
- コマンド・プロシージャの書き方
- EVE と EDT テキスト・エディタを使用してのファイル編集の方法
- DIGITAL Standard Runoff (DSR) を使用してファイルを作成する方法

### 3.38 OpenVMS VAX から OpenVMS Alpha へのアプリケーションの移行

対象読者

アプリケーションのコードを OpenVMS VAX システムから OpenVMS Alpha システムへ移行するソフトウェア技術者

内容

標準版マニュアル『Migrating an Application from OpenVMS VAX to OpenVMS Alpha』の翻訳です。

OpenVMS VAX のアプリケーションを OpenVMS Alpha で作成する方法について説明しています。VAX から Alpha への移行プロセスについての概要と移行計画，移行方法を選択する際の注意事項，移行処理（準備/実行/テスト），移行後のアプリケーションの評価について説明しています。

### 3.39 Volume Shadowing for OpenVMS 説明書

#### 対象読者

システム管理者およびシステム・ユーザ

#### 内容

標準版マニュアル『Volume Shadowing for OpenVMS』の翻訳です。

Volume Shadowing for OpenVMS は、OpenVMS システムの複数のディスクに透過適にデータを複製し、高度なデータの可用性を提供します。（ボリューム・シャドウイングはディスク・ミラーリングと呼ばれることもあります。）同じデータが複数のディスク・ボリュームに記録されるので、1つのディスクに障害が発生しても他のディスクで入出力要求のサービスを継続することができます。

このマニュアルには、次のような項目があります。

- Volume Shadowing for OpenVMS の仕組みについて
- データの可用性を最大限に高めるために、データ・ストレージ・サブシステムのシャドウ構成方法について
- シャドウ・セットの設定、管理について
- シャドウ・セットの性能の改善について

### 3.40 漢字コード表

#### 対象読者

漢字コードを扱うすべてのユーザ

#### 内容

DEC 漢字文字セットに含まれる文字について、文字と DEC 漢字コードと区点番号との対応を示しています。

### 3.41 日本語 OpenVMS V7.3-2 日本語マニュアル概要

#### 対象読者

すべてのユーザ

#### 内容

日本語 OpenVMS Alpha V7.3-2 の日本語マニュアルについて説明しています。 本書



## 4 マニュアル・クイック・リファレンス

ある操作をしたい時にどのマニュアルを参照すればよいか、代表的な操作や事柄と参照マニュアルの一覧です。

表 2: 日本語 OpenVMS マニュアル・クイック・リファレンス

代表的な操作/事柄	参照するマニュアル	本書で参照する項
製品の概要を知りたい	『ご使用のお客様へ』 『ソフトウェア仕様書 (SPD)』 『新機能説明書』 『概説書』 『ユーザーズ・マニュアル』	第 3.1 項 第 3.2 項 第 3.7 項 第 3.8 項 第 3.37 項
マニュアルの概要を知りたい	『日本語マニュアル概要』	第 3.41 項
日本語 OpenVMS の基本操作を知りたい	『はじめよう！ 日本語 OpenVMS』	第 3.9 項
システムをインストールしたい	『ご使用のお客様へ』 『ソフトウェア仕様書 (SPD)』 『インストール・ガイド』 『リリース・ノート』 『リリース・ノート[翻訳版]』	第 3.1 項 第 3.2 項 第 3.3 項 第 3.5 項 第 3.6 項
システム管理について知りたい	『システム管理者マニュアル』 『システム管理ユーティリティリファレンス・マニュアル』	第 3.33 項および第 3.34 項 第 3.35 項および第 3.36 項
コンパクト・ディスク (CD-ROM) の使い方を 知りたい	『コンパクト・ディスク・ユーザーズ・ガイド』	第 3.4 項
ターミナルの設定をしたい	『概説書』	第 3.8 項
文書を作成したい	『はじめよう！ 日本語 OpenVMS』 『DEC XTPU リファレンス・マニュアル』 『日本語 EVE かな漢字変換入門』 『日本語 EVE リファレンス・マニュアル』 『日本語 EVE ユーザーズ・ガイド』 『ユーザーズ・マニュアル』	第 3.9 項 第 3.13 項 第 3.16 項 第 3.17 項 第 3.18 項 第 3.37 項

表 2 (続き): 日本語 OpenVMS マニュアル・クイック・リファレンス

代表的な操作/事柄	参照するマニュアル	本書で参照する項
個人辞書の編集をしたい	『日本語ユーティリティ 利用者の手引き』	第 3.23 項
メールを送りたい	『はじめよう! 日本語 OpenVMS』 『日本語ユーティリティ 利用者の手引き』 『ユーザーズ・マニュアル』	第 3.9 項 第 3.23 項 第 3.37 項
ファイルを印刷したい	『はじめよう! 日本語 OpenVMS』 『日本語ユーティリティ 利用者の手引き』	第 3.9 項 第 3.23 項
DCL コマンドについて詳しく知りたい	『DCL デクシヨナリ』	第 3.28 項または第 3.29 項
キーの定義を変えたい	『ユーザ・キー定義 利用者の手引き』	第 3.24 項
日本語ファイル名サポートについて詳しく知りたい	『概説書』 『日本語ライブラリ 利用者の手引き』	第 3.8 項 第 3.20 項
日本語入力プロセスについて詳しく知りたい	『日本語入力プロセス 利用者の手引き』	第 3.22 項
日本語ユーティリティのエラーメッセージの内容を知りたい	『日本語メッセージ 利用者の手引き』	第 3.21 項
日本語処理プログラムを書きたい	『IMLIB/OpenVMS ライブラリ リファレンス・マニュアル』 『日本語ライブラリ 利用者の手引き』	第 3.15 項 第 3.20 項
日本語ビデオ・ターミナルでメニューの作成をしたい	『日本語画面管理ライブラリ 利用者の手引』	第 3.19 項
フォントを作成/変更/管理したい	『フォント管理ユーティリティ 利用者の手引き』	第 3.14 項
漢字コードについて知りたい	『漢字コード表』	第 3.40 項

表 2 (続き): 日本語 OpenVMS マニュアル・クイック・リファレンス

代表的な操作/事柄	参照するマニュアル	本書で参照する項
デバッグをしたい	『日本語ユーティリティ 利用者の手引き』 『デバッガ・コマンド・ディクショナリ』 『デバッガ説明書』	第 3.23 項 第 3.30 項 第 3.31 項
XPG4 に準拠したユーティリティで、アプリケーションのローカライズをしたい	『C 国際化ユーティリティ・リファレンス・マニュアル』	第 3.12 項
VAX システムから Alpha システムへシステムの移行をしたい	『OpenVMS VAX から OpenVSM Alpha へのアプリケーションの移行』	第 3.38 項
VAX で使用したアプリケーションを Alpha システムで使いたい	『OpenVMS VAX から OpenVSM Alpha へのアプリケーションの移行』	第 3.38 項
64 ビット・アドレッシングについて詳しく知りたい	『OpenVMS Alpha 64 ビット・アドレッシングおよび VLM 機能説明書』	第 3.10 項
VLM 機能について詳しく知りたい	『OpenVMS Alpha 64 ビット・アドレッシングおよび VLM 機能説明書』	第 3.10 項
Extended File Specifications 機能について詳しく知りたい	『OpenVMS Extended File Specifications の手引き』	第 3.32 項
OpenVMS Galaxy 機能について詳しく知りたい	『OpenVMS Alpha パーティショニングおよび Galaxy ガイド』	第 3.11 項
OpenVMS Cluster 構成の設計について詳しく知りたい	『OpenVMS Cluster 構成ガイド』	第 3.25 項
OpenVMS Cluster システム管理について詳しく知りたい	『OpenVMS Cluster システム』	第 3.26 項

---

表 2 (続き): 日本語 OpenVMS マニュアル・クイック・リファレンス

---

代表的な操作/事柄	参照するマニュアル	本書で参照する項
Volume Shadowing について詳しく知りたい	『Volume Shadowing for OpenVMS 説明書』	第 3.39 項

---